

第3次鎌倉市総合計画第4期基本計画等策定に係る市民対話実施支援業務公募型プロポーザルにおける質問事項と回答

| No. | 該当資料 | 該当箇所 | 質問内容 | 回答 |
|-----|-------|-------|--|---|
| 4 | 業務仕様書 | 4(1)イ | 仕様書「4 業務の内容」の「(1)イ 参加者選定のための支援」に「広報等の支援」とありますが、市内の既存の各種メディアの活用を基本とするのか、広報に係る費用(例えば印刷・発送・媒体借上げ等)は受託者で費用計上しておく必要があるのかについてご教示下さい。 | 本市の広報紙及びソーシャルメディアを用いることを想定していますが、受託者において広報に係る費用を計上することを妨げるものではありません。 |
| 1 | 業務仕様書 | 4(1)イ | 業務仕様書 4.業務の内容 (1)事前準備 ア)参加者選定のための支援について、「対話については行政地域等の地域毎の対話を想定」とありますが、地域というのは何地域を想定されていますか？また、各地域からの参加者は、何人程度を想定されていますでしょうか？ | 行政地域等としては、5つ(鎌倉、腰越、深沢、大船、玉縄)の行政地域を想定していますが、行政地域以外の地域を提案いただいても構いません。 参加人数については、1回あたり最低でも50~60人を想定しています。各地域からの人数については、仮に行政地域毎とする場合には10人前後を想定しています。 |
| 3 | 業務仕様書 | 4(1)イ | 市民対話の参加者人数の想定を教えてください。 | 参加人数については、1回あたり最低でも50~60人を想定しています。 |
| 2 | 業務仕様書 | 4(2)ア | 業務仕様書 4.業務の内容 (2)市民対話の実施 ア)鎌倉市の将来像の描く対話について、「基礎情報となる市民意識として、参加市民に本市がおかれる現状を伝え」とありますが、こちらの情報は貴自治体で準備されるという想定でよろしいでしょうか？ | 本市の情報については、受託者と協議のうえ、本市にて準備することとします。 |
| 4 | 選定基準 | 4(2) | 仕様書「4 業務の内容」の「(2)市民対話の実施」に関して、「ア 鎌倉市の将来像を描く対話(2回を想定)」及び「イ 鎌倉市の将来像を実現するための対話(2回を想定)」について、それぞれ連続した内容で2回を想定されているのか、もしくは、実施地域等を分けて同じ内容で2回を想定されているのかについてご教示下さい。 | 連続した内容で実施することを考えています。また、「ア 鎌倉市の将来像を描く対話(2回を想定)」及び「イ 鎌倉市の将来像を実現するための対話(2回を想定)」についても連続したもので、同一の参加者で実施することを考えています。 |

注1: 本資料は、第3次鎌倉市総合計画第4期基本計画等策定に係る市民対話実施支援業務公募型プロポーザル実施要領に基づき、質問の受付期間中に提出された質問に対して回答するものです。

注2: 質問に対する回答内容は、実施要領等の追加又は修正として扱います。